

血液製剤（赤血球製剤）の在庫状況について（6月2日現在）

平成18年6月2日現在の各都道府県別の在庫状況について情報提供いたします。本日の在庫率は150%となっております（先週金曜日は129%）。

血液製剤が不足することのないよう在庫状況を注視するとともに、継続的な献血推進活動に取り組んでいくこととしております。

今後とも、関係者の皆様の御理解と御協力をよろしく願いいたします。

（注）適正在庫とは、一日の血液使用量の概ね3日分の在庫量をいう。

Table showing inventory status of blood products (A, O, B, AB) across various prefectures (北海道, 青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 千葉, 東京, 神奈川, 新潟, 山梨, 富山, 石川, 福井, 長野, 岐阜, 静岡, 愛知, 三重, 鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口, 徳島, 香川, 愛媛, 高知) and a national summary (全国). The table is organized into columns for center name, blood type, and four inventory metrics: appropriate stock, actual stock, difference, and retention rate.

年度別赤血球在庫の推移 (全国集計)

